

出展のご案内

申込締切日
2022年

10月14日(金)

[早期申込締切]

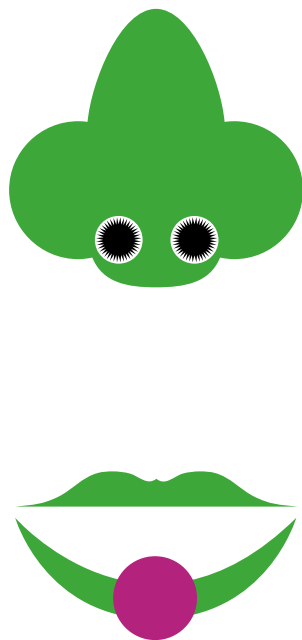
8月31日(水)

NIKKEI
MESSE
街づくり・店づくり総合展

FUKUYOKO

ひとに
笑い。

街に
賑わい、



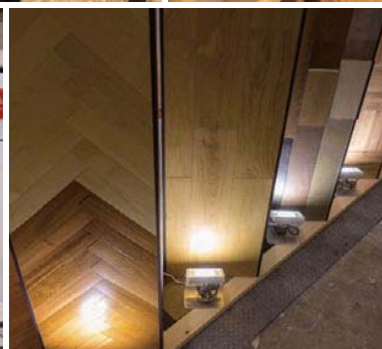
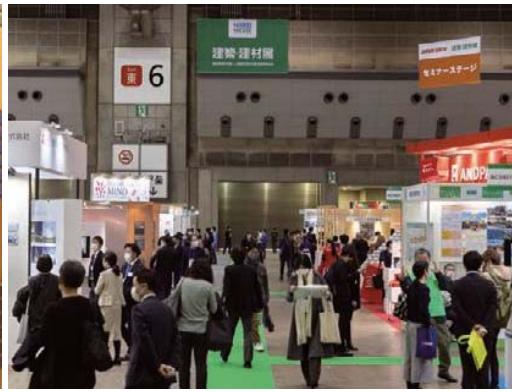
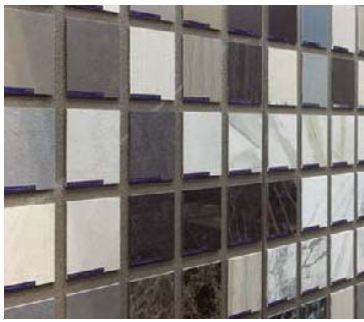
第29回 建築・建材展2023

2023.2.28(火) → 3.3(金) 東京ビッグサイト 東展示棟

[時間] 10:00~17:00(最終日のみ16:30まで)

[主催] 日本経済新聞社

<http://www.ac-materials.jp/>



日本経済新聞社は、2023年2月28日(火)から3月3日(金)までの4日間、東京ビッグサイトで、住宅・店舗・ビル用の各種建材をはじめ、設備機器やソフトウェア、工法、関連サービスなどを幅広く紹介する「建築・建材展2023」(第29回)を開催します。

新型コロナウイルスの感染拡大は経済活動や企業の経営理念とともに、生活者のライフスタイルや消費行動にも多大な変化を及ぼしました。コロナ禍の影響が長引くなか、建築・建材の分野では時代の潮流や市場ニーズに応じ、新しい建材や技術の開発はもとより、様々な社会課題を解決するアイデアやソリューションがますます求められています。

働き方改革による仕事環境の多様化で、快適なテレワークに適した住宅づくりやオフィスの新しい環境整備に注目が集まっています。抗菌・抗ウイルス作用の高い建材・塗料の開発・普及をはじめ、建築ソフトや作業補助ロボットなどデジタル技術を駆使して労働不足の解消と生産性向上を図る動きも活発です。

また、コンパクトシティなど国や自治体による街の形の再構築や社会インフラの老朽化対策、激甚災害対策のほか、築年数の古いマンションや集合住宅の適切な維持・管理も喫緊の課題として挙げられます。ITを活用したスマートホームやゼロエネルギー住宅にも期待が高まっており、関連の建材、サービスの開発が進んでいます。

「建築・建材展2023」は、これら建築・建設と街づくりのマーケットが求める製品・サービス、解決方法、アイデアを一堂に集め、総合的に発信する質の高い展示会を目指します。『未来を拓くデザインと技術』をキーワードに同時開催の「JAPAN SHOP」とあわせて、一体感のある会場構成と来場者の動員に努めてまいります。また、リアル展と同時にオンライン展も開催し、ビジネスチャンスの拡大をサポートいたします。貴社・団体の新製品・新サービスの発表や新規顧客の開拓・販路拡大のための商談の場として、ぜひともご出展を賜りますようお願い申し上げます。

日本経済新聞社

開催概要

- **名称**：建築・建材展 2023(第29回)
- **会期**：2023年2月28日(火)～3月3日(金) 10:00～17:00(最終日のみ16:30まで)
- **会場**：東京国際展示場「東京ビッグサイト」東展示棟(東京都江東区有明3-10-1)
- **主催**：日本経済新聞社
- **後援**：経済産業省、環境省、(一社)日本建築学会、(公社)日本建築家協会、日本貿易振興機構(ジェトロ)、(一社)日本建材・住宅設備産業協会、(公財)日本デザイン振興会(順不同、予定)
- **協賛**：板硝子協会、(公社)インテリア産業協会、ウレタンフォーム工業会、硝子繊維協会、キッチン・バス工業会、(一財)建材試験センター、(一財)建築環境・省エネルギー機構、(一社)公共建築協会、(一財)住宅生産振興財団、(一社)住宅生産団体連合会、(公財)住宅リフォーム・紛争処理支援センター、(一財)省エネルギーセンター、(一社)新都市ハウジング協会、(一社)全国住宅産業協会、(一社)全国タイル業協会、全国タイル工業組合、(一社)東京建築士会、(一社)日本アルミニウム協会、(公社)日本インテリアデザイナー協会、(一社)日本エクステリア工業会、(一社)日本オーニング協会、日本屋外収納ユニット工業会、(一財)日本規格協会、日本金属サイディング工業会、(一社)日本金属屋根協会、(一社)日本空調衛生工事業協会、(一社)日本建設業連合会、日本建築金物工業組合、(一社)日本建築協会、(一社)日本建築材料協会、(公社)日本建築士会連合会、(一社)日本建築士事務所協会連合会、(公社)日本建築積算協会、(一財)日本建築センター、(一財)日本建築総合試験所、(一財)日本建築防災協会、日本合板工業組合連合会、(一社)日本サッシ協会、(一社)日本シャッター・ドア協会、日本住宅パネル工業協同組合、(一社)日本商環境デザイン協会、(一社)日本照明工業会、日本繊維板工業会、(一社)日本ツーバイフォー建築協会、(一社)日本DIY・ホームセンター協会、日本テントシート工業組合連合会、(一社)日本電気床暖房工業会、(一社)日本銅センター、(一社)日本塗料工業会、(一社)日本木造住宅産業協会、(一社)日本窯業外装材協会、(一社)不動産協会、(一社)プレハブ建築協会、(一財)ベターリビング、(一社)リビングアメニティ協会、ロックウール工業会(50音順、予定)
- **協力**：テレビ東京、日経BP(順不同、予定)
- **入場料**：3,000円(同時開催の展示会と共通、税込み) ※ウェブサイトからの事前登録で無料
- **来場者数**：50,000人(建築・建材展、JAPAN SHOPの合計、見込み)
※展示会の入館者数については、東京ビッグサイトの新型コロナウイルス感染防止のための対応指針を遵守し、入退室管理を徹底したうえで適正に運営します。また、今後の状況によっては変更になる場合があります。
- **展示規模**：220社、500小間(見込み)
- **同時開催**：【東展示棟】JAPAN SHOP、ライティング・フェア、IFFT 東京国際家具見本市、リテールテックJAPAN、SECURITY SHOW
【西展示棟】フランチャイズ・ショー

建築・建材展2023 (第29回)

http://www.ac-materials.jp/ 最新の建築ソリューションを提案

住宅・ビルなど各種施設向けに様々な高機能建材をはじめ、設備機器、設計・工法、施工管理・3Dなどのソフトウェア、関連サービスに関する建築総合展。リフォーム・リノベーション、防災のための部材・設備や、木造・木質化提案、生産性向上・省力化のためのAIやIoTを活用したシステム・機器なども紹介します。

▶ **建築設計事務所、ゼネコン、デベロッパー、住宅メーカー、工務店、官公庁、自治体関係者等、建築に関わる幅広い層が来場**

幅広い製品・サービスを出展対象とする「一般建材・関連製品ゾーン」のほかに、「建築テック・省力化ゾーン」「マンション管理・リフォームゾーン」など6つの集中展示ゾーンを設けます。

■ 建築テック・省力化ゾーン

建築現場や解体現場の生産性・安全性の向上、働きやすい現場環境づくりのための製品・サービスを紹介

■ 木造・木質建築ゾーン

普及が進む木造・木質建築に関わる製品・技術をはじめ、国産材・地域ブランド材を紹介

■ 防災・減災建材ゾーン

激甚化して大きな被害をもたらす災害に備え、建築物を強化化する建材・工法を展示

■ 抗菌・抗ウイルス・高機能性建材ゾーン

抗菌・抗ウイルス機能をはじめ、セルフクリーニングや自己修復機能を備えたメンテナンスフリー建材などを展示

■ 快適テレワーク・住空間ゾーン

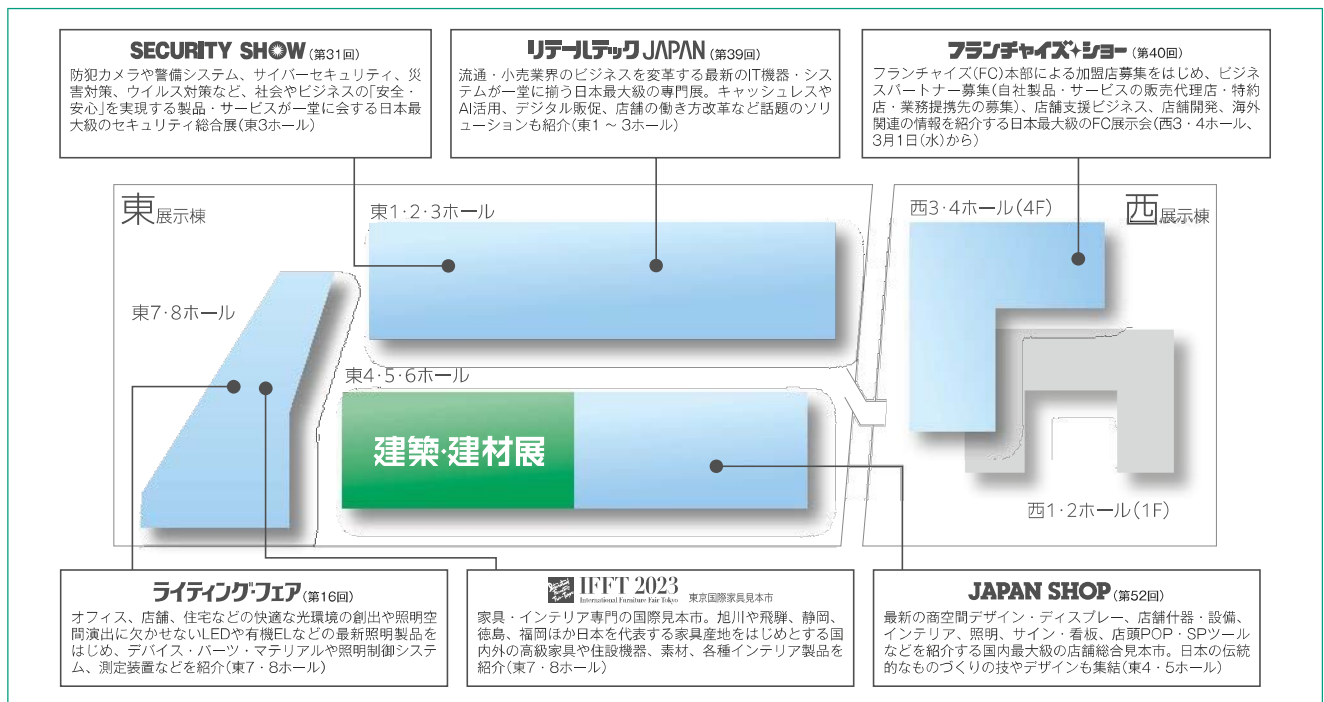
ワークスペースや様々な趣味の部屋など快適な住空間を創造するための建材・製品・サービスを紹介

■ マンション管理・リフォームゾーン **NEW**

建物の老朽化を抑え、資産価値の低減を防ぐ大規模修繕工事や室内リフォームに関連したサービス・設備などを紹介



東京ビッグサイトで「7つの展示会」を同時開催！



※会場全体図は予定です。各展示会の配置は、出展申し込み状況により変更になる場合があります。

NIKKEI MESSE

街づくり・店づくり総合展

相互に関連性のある専門展示会を同時開催。

約1,000社が出展する国内屈指のビジネス展示会です。

- 出展者数 約1,000社
- 出展領域 店舗・商業施設、住宅、オフィス、公共施設・スペース、インフラなど
- 来場対象 小売・流通業、設計・デザイン、建設業、情報システム、製造業など

[お問い合わせ先]

日本経済新聞社 イベント・企画ユニット 事業グループ
〒100-8066 東京都千代田区大手町1-3-7
TEL:03-6256-7355 FAX:03-6256-7844

建築・建材展担当

Eメール: info@ac-materials.jp <http://www.ac-materials.jp/>
